

ようこそ名寄市へ 地域おこし協力隊着任

名寄市地域おこし協力隊の辞令交付式が7月12日(月)に名寄市役所で行われ、加藤剛士市長から森和季さんに任用通知書が手渡されました。森さんは観光ガイドを目指す地域おこし協力隊(地域振興支援員)として初めての着任となります。よろしくお願いいたします。



●名寄市地域おこし協力隊(地域振興支援員)に期待することは？
名寄市の豊かな観光資源を、ウィズコロナ・アフターコロナにふさわしい観光商品として磨き上げることに加え、その観光商品をいかして、将来的にオールラウンドな観光ガイドとして名寄に定着し、また多くの観光客を呼び込んでいただけることを期待しています。

●森さんの意気込み
いつかは故郷の北海道で働きたいという気持ちがあり、ご縁あって名寄市で地域おこし協力隊として着任することになりました。名寄市は利便性と自然のバランスが取れており、「北海道ならではの」という観点で観光にアプローチしやすい地域だと思います。観光ガイドを目指し、自分の経験や強みをいかして、名寄市を盛り上げていきたいです。

◆地域おこし協力隊 **森 和季**さん
旭川市出身。23歳。大学を卒業後首都圏の金融機関での勤務を経て名寄市地域おこし協力隊に着任。今後地域おこし協力隊として、地域の観光情報取得や体験型観光商品の企画・販売・運営などに携わっていただきます。
勤務先：NPO法人なよろ観光まちづくり協会

問い合わせ 経済部産業振興室産業振興課(名寄庁舎3階)
☎01654③2111(内線3349、3350)

名寄市地元企業サポート給付金

新型コロナウイルスの感染拡大、緊急事態宣言などの影響で売り上げが減少している事業者に対して、給付金を支給します。

対象者 市内に事務所、事業所または店舗を有する中小企業や個人事業主

対象要件 次の①、②の両方を満たしていること

- ① 令和3年5月から7月までのいずれかの月の事務所などの売り上げが、比較対象月(※)と比べて**30%以上**減少していること
または 令和3年5月から7月までの任意の**連続する2カ月**の事務所などの売り上げが、比較対象月(※)と比べて**20%以上**減少していること
※比較対象月：前年または前々年の同月。ただし、開業後1年未満である場合は、開業後の任意の月

- ② 新北海道スタイルを実践するとともに、業種別ガイドラインに準じて感染予防対策に取り組むこと



給付金額 業種によって給付金額が異なります。詳しくは次のコードから確認できます。

申請・添付書類 申請書などの必要書類は、市ホームページからダウンロードできます。

申し込み・問い合わせ
産業振興課地元企業サポート給付金受付係(名寄庁舎3階)
☎01654③2111(内線3345)
※名寄商工会議所会員、名寄料飲店連合会会員、風連商工会会員の方は所属される会に問い合わせください。

申込締切 8月31日(火)